

伊豆鳥島

○概況（平成 17 年 11 月）

14 日に海上保安庁が行った観測では、従来から見られていた噴気が認められた程度で、火山活動に特段の変化はありませんでした。

11 月 14 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、硫黄山火口（図 1）の南側内壁から弱い少量の噴気が確認されました。2005 年 3 月 9 日に同庁が行った観測時と比べて、火山活動に特段の変化は認められませんでした。

なお、島の南岸の燕崎から三ツ石にかけて黄緑色の変色水が確認されましたが、火山活動の高まりを示すものではないと考えられます（図 2）。



図 1 伊豆鳥島 硫黄山火口（2005 年 11 月 14 日、北西上空から撮影）



図 2 伊豆鳥島 燕崎～三ツ石にかけて確認された変色水（2005 年 11 月 14 日、南上空から撮影）

※この資料は、海上保安庁のデータ等を利用して作成しています。